



◇ 熱中症予防対策をお願いします ◇

6月も半ばを過ぎ、だんだん暑くなってきました。暑さにまだ体が十分慣れていないこの時期に一番心配されるのが熱中症です。学校では WBGT の測定やミストファンの活用、着帽・水分補給の声掛けなど様々な熱中症予防対策を講じていますが、今後も気温・湿度ともに高く過ごしにくい日が続くことが予想されます。学校では熱中症の予防のため以下のように指導しています。各ご家庭でも登校前の体調チェックをしていただくとともに、下記の内容について子どもたちへお声がけいただきますようよろしくお願いします。



- ・体調を整えましょう（十分に睡眠をとり、朝食をしっかりととりましょう。）
- ・体調が悪い時は無理をせず早めに休みましょう
- ・屋外では必ず帽子をかぶりましょう（登下校時は日傘の使用も可です。日傘を使うときは視界が狭くなるので安全に気を付けましょう。）
- ・水分補給をしましょう（暑さの厳しい時期は、水筒を大きいものに変えたり複数用意したりするなど工夫して、十分に水分補給できるようにしましょう。）
- ・通気性のよい服装にしましょう

◇「みんな元気で なかまを思いやり みずから学ぶ子」の育成を目指して②◇

学校だより第3号でもお知らせしたように、今年度もこの学校教育目標をもとに様々な教育活動に取り組んでいます。今年度は「自ら学び 対話で広げ ふり返りて深める授業づくり」を研究主題として、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいます。どのようにして子ども主体の学びを作るか、子どもの学びを深めるためにどう授業を展開するのか、子どもたちの学びをどう支えるかなど教員も子どもたちと同じく毎日学び続けています。

日々の活動の中では下記のようなことを意識しながら取り組んでいます。

- ・子どもが「知りたい」「確かめたい」と思えるような学習課題を提示する
- ・見通しをもって粘り強く取り組めるようにする
- ・自分の学びをふり返り、次の学びや生活に生かす力を育む
- ・なかまとともに考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれるようにする
- ・一つ一つの知識がつながり「わかった」「おもしろい」と思えるようにする

また学習だけでなく学校生活の様々な場面で「児童が自分で計画を立てて実行し、振り返り、次につなげる」といったサイクルで活動を進められるようにしたり子どもたちが自主的に活動する場面を増やしたりしています。クラブ活動や委員会活動、のびのび活動も児童の主体的な活動となるように組み立てています。

◇雷に注意！！◇

これからの季節は天候の急激な変化が起こりやすく、特に雷に注意が必要です。昨年の4月には奈良市の学校で部活動中に落雷の事故もありました。天気予報の「雷注意報」や「雷ナウキャスト」に気を付けるとともに「急激に広がる厚くて黒い雲」や「雷鳴」などを手掛かりに、早めに建物内に避難する必要があることを子どもたちに指導しています。

放課後に子どもたちだけで遊びに出かけることも多く、自転車を利用している子も多くいます。いざという時にどう行動するか、各ご家庭でもお子様といっしょに話し合ってみてください。

